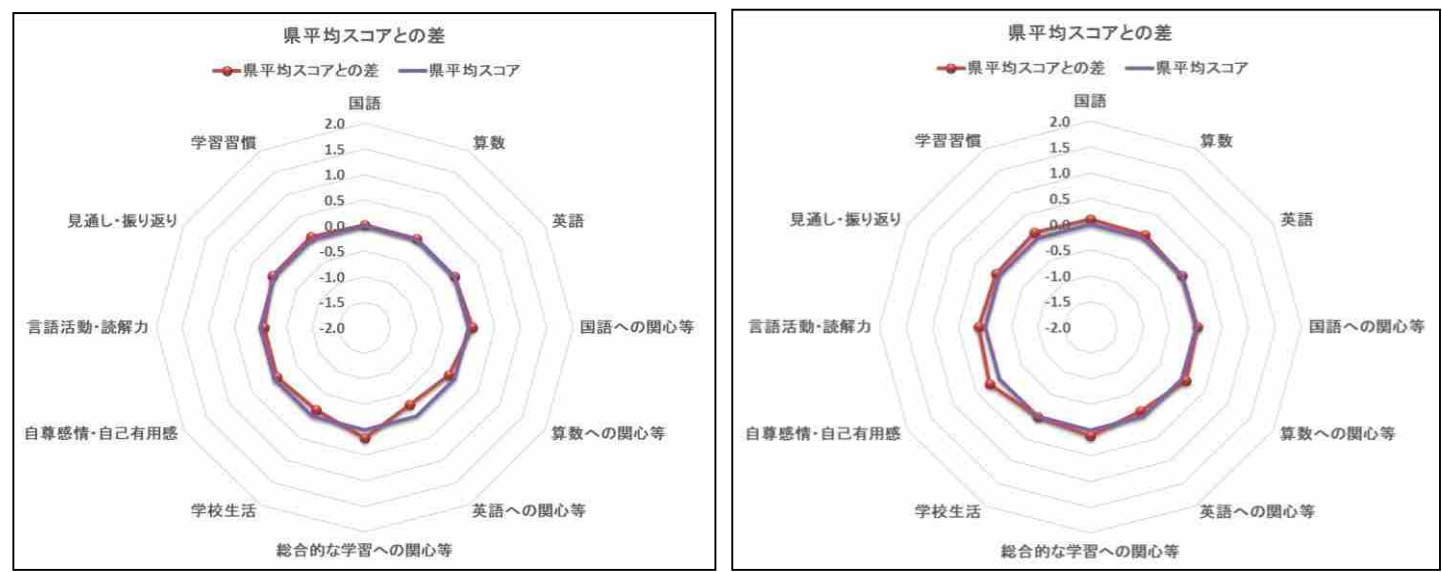


平成30年度 島根県学力調査結果及び分析・対策(松江市立小学校全体)

(1) 学力調査結果から見られた傾向

		成果と課題(○:成果, ●:課題)	対策
5年	国語	○漢字の読み書きの習得については概ね定着している。 ●修飾・修飾語の関係について理解することに引き続き課題がある。 ●目的に応じて複数の文章を比べ, 引用を用いて表現することに課題がある。	「まつえ『子ども夢☆未来』プロジェクト」の推進 教師の授業力・指導力の向上・・・全教科による言語活動(主体的・対話的で深い学び)の充実
	算数	○基本的な計算問題については, 概ね定着が図られている。 ●「直方体の高さと体積の関係を立式する問題」に課題が見られる。	
6年	国語	○資料を正確に読み取り, 自分の考えが伝わるように書くことができる。 ●複数の文章を読み, 内容の違いをとらえて簡潔にまとめることに課題がある。	○学校訪問指導の充実・強化 (学校訪問指導の形式を検討…例: 全ての授業を参観) ○中核市に伴う教職員の研修の充実 (フォローアップ研修の充実) ○学力調査結果伝達講習の開催 ○学力調査結果のとりまとめ(学校は授業改善に活かす) <支援> ・新教育課程の実施に向けた移行措置対応等の周知 ・学習向上支援員・支援講師の配置 ・学力向上研究補助 ・市長杯イングリッシュコンテスト(英語力の向上)の開催 ・かしこい体づくりの推進 ・メディア対策推進…PTAとの連携, 生活習慣の定着(家庭学習の拡充)
	算数	○「面積の求め方を理解し, 複合図形の面積の求め方を考える」ことができる。 ●基準量と比較量に変化したときの割合を求める記述式の問題に課題が見られる。	

(2) 各学年・各教科の調査結果チャート



(参考) 平均正答率

		国語	算数
5年生	松江市	63	55
	島根県	63	55

受検者数
5年生 1734 人

各スコアの範囲は-2から+2までで, 島根県のスコアは基準値の0となっています。
スコアが0より大きければ大きいほど, 島根県よりも「当該教科で平均正答率が高かった」, あるいは「当該カテゴリで肯定的回答が多かった」という結果になります。

(参考) 平均正答率

		国語	算数
6年生	松江市	69	60
	島根県	67	59

受検者数
6年生 1710 人

(3) 生活・学習に関する意識調査から見られた傾向

		成果と課題(○:成果, ●:課題)	対策
5年	授業改善に関わる事項	○授業内で, 友達と話し合う, 学級やグループの中で話し合う, 友達と話し合い, 考えを深める活動がよく取り入れられている。 ○算数の授業で問題の解き方や考え方がわかるようにノートに書いている。 ●「国語・算数とも勉強は好きだ」と回答する児童が少ない。	Ⅰ 子ども達の主体的な学びを支える家庭学習 (1) 家庭での予習復習(宿題)への取組 ・習慣化した学習の積み重ねが学習内容の定着につながる。 (2) 家庭での読書 ・読書を通して感性や多様なものの見方・考え方を身につける。 ・いろいろなジャンルの本と出会うことで, 生き方を学び意欲的な学習につなげる。 (3) 電子メディアの使い方 ・ゲームやスマホなどの利用について, 個人, 家庭, 学校, 学園でメディアルールを作成し取り組む。 (4) 家庭での手伝い ・家族の一員としての役割は, 学校や社会でも必要な力となる。 ・自分と他者を大切にする心は学習の基盤となる。 (5) 親子での会話 ・「認める, 褒める, 励ます, ねぎらう」言葉は, 自尊感情を高めることにつながる。 Ⅱ 「学力の樹を育てるための 家庭生活5か条」を推進します。 (島根県教育委員会「学びのすすめ」リーフレットより抜粋) 第1条 「ねえ聞いて」家族の豊かな会話 第2条 「さあ読もう」家庭で広げる, 豊かな読書 第3条 「よし時間」けじめをつけよう生活習慣 第4条 「もう一度」授業と家勉強つなげよう 第5条 「あと5分」伸ばそう自分の可能性
	家庭学習に関わる事項	○家で学校の宿題に取り組む習慣が定着している児童が多い。 ●「家で, 授業の予習・復習をしている」の項目では, 予習が40%, 復習が60%強と低く, 自主的な学習につながっていない。	
6年	授業改善に関わる事項	○「国語・算数とも授業の内容はよく分かる」, 「授業の中で(めあて・ねらい)が示されている」の項目において, 高い回答率を示していることから, 教師の授業展開が工夫されていることがうかがえる。 ●「国語・算数とも授業の内容はよく分かる」, 「授業の中で(めあて・ねらい)が示されている」の項目の肯定的回答率は70~80%だが, 「国語・算数とも勉強は好きだ」の回答率はその10~20%程度低くなっている。	
	家庭学習に関わる事項	○「家で, 学校の宿題をしている」項目が, 90%を超える回答率しめしていることから, 家で宿題に取り組む習慣が定着している児童が多い。 ●「家で, 授業の予習・復習をしている」の項目では, 予習が40%, 復習が60%強と低くなっている。	

(4) 生活・学習に関する意識調査の結果

